

Mizu no Uta PRESS vol.34

Autumn 2017

www.mizunouta.com

Will you hear the voice in the forest of lake Shikotsu?
Sing the song of water.

特集 アートに触れる休日

水の謳

アートを感じる

Mizu no uta
Autumn Story

秋の休日

水の謳の館内には、北海道を代表する
木彫作家の作品が数多く存在します。
そのコレクションをご紹介しますとともに写真集を
はじめとするさまざまな書籍やロビーでのハープの
生演奏による音楽など、水の謳で身近なアートに
触れながら過ごす芸術の秋の休日をご提案します。

はばたくシマフクロウ

■W97.0 D117.0 H200.0cm

■材/ニレ・埋れ木

エントランスの土間ギャラリーでゲストを迎える
シマフクロウ像は水の謳のシンボル

しこつ湖鶴雅リゾートスパ
みずのうた

水の謳

Lake Shikotsu Tsuruga Resort Spa
Mizu no uta

水の謡
アートを感じる秋の休日
Mizu no uta Autumn Story

Mizu no uta Autumn Story

瀧口氏が遺した作品を展示している
おすすめスポット



■写真右 落葉(うくも) 800円[税別]
■写真左 夜半(よわ)の秋 800円[税別]

●2F バー「アベ」
■営業時間／PM8:30～深夜0:00(ラストオーダーPM11:30)

落ち着いたバーで
秋の夜長をしつとり過ごす

秋の味覚たっぷりの夕食を楽しんだ後は、バーで大人の時間を過ごしませんか。スコッチやワインはもちろん、季節限定のオリジナルカクテルもご用意しています。秋の新作は巨峰のリキュールを加えた甘酸っぱい味わいの「夜半(よわ)の秋」と、パッションのお酒を使ったブルーティーな「落陽(秋の夕日)」(各800円税別)をどうぞ。



左／キタキツネ
■W36.0 D11.0 H63.0cm
■材／ニレ・埋れ木
右／魚
■W40.0 D12.0 H29.0cm
■材／ニレ

Bar Lounge
APE
2F バーラウンジ「アベ」



パラグアイハープ
演奏会

■開催時間

① PM2:30～PM3:00
② PM3:30～PM4:00
① PM8:00～PM8:40
② PM9:00～PM9:40

※出演者の都合により、お休みをいただく場合がございます。予めご了承ください

美しい調べを聴く

客室ラウンジ「アベ」内では、月に4回パラグアイハープ「アルパ」の生演奏会を開催中です。現在の演奏者はウラアクエフ・アダマリア。両手の爪を中心にはじくように弾くことで透明感のある音を奏でます。普段耳にする機会が少ないハープ演奏の、華やかさと素朴なあたたかさをあわせ持つ音色にぜひ触れてみてください。

Guest Lounge
APESO
2F 客室ラウンジ「アベ」

角巻
■W53.0 D49.0
H149.0cm
■材／セン



焼きマシュマロ
ご提供時間

■ご利用時間

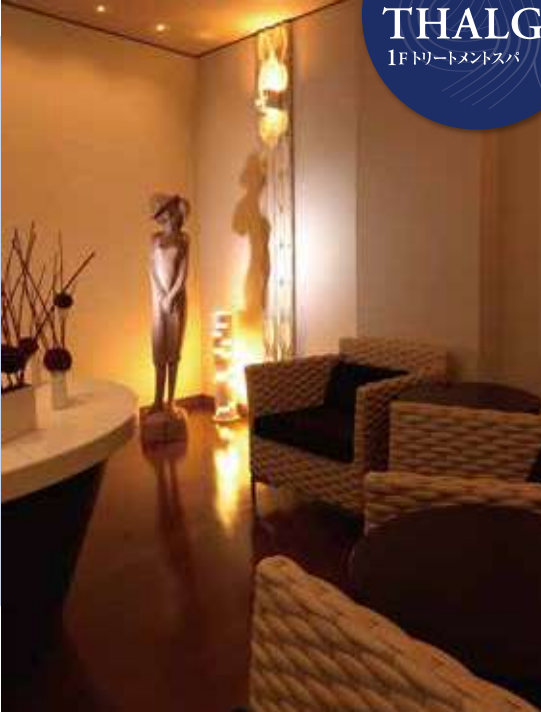
PM5:00～PM10:00

オーディオと図書コーナー
暖炉で焼きマシュマロも

秋は暖炉の近くでぬくぬく過ごす時間もおススメ。オーディオコーナーには高音質な「JBLパラゴン」を備え、宿のCDライブラリーの中から、お客様のリクエストがあった曲をかけることも可能です。ブックシェルフにはアートに触れられる写真集のほか、北海道を舞台にした小説や紀行文など幅広いジャンルの図書が揃います。また、開業時から続く暖炉での焼きマシュマロのサービスは、焦がさない程度にさうと炙るのが美味しくいただくコツ。炎を眺めつつ、思い思いの秋の夜をお過ごしいただけます。



Treatment Spa
THALGO
1F トリートメントスパ



新メニュー「タルゴ」登場
海の手で美しく

トリートメントスパでは、タラントラピー(海洋療法)から生まれた新メニュー「タルゴ」がスタートしました。独自の製法による100%海藻粉末を用いたオイルトリートメントでミネラルとビタミンをたっぷり補給し、筋肉をほぐして、疲れを取り除いていきます。



THALGO MENU 秋のおすすめメニュー

●ボディ60分(脚・背中・腕・首肩) 15,500yen[税別]
●フェイシャル60分(クレンジング・フェイススクラブ・顔・首肩・マスクお仕上げ) 15,500yen[税別]

THALGO SPECIAL ●180分(タルゴボディ90分+タルゴフェイシャル90分) 42,000yen[税別]
■ボディ&フェイシャルプランのほか、整体・ハンド&ヘッド、フットエステなど多彩なメニューをご用意

●1F トリートメントスパ ■営業時間／PM3:00～PM11:15

シマフクロウは
生きるもの
すべての守り神

瀧口政満氏の代表作として挙げられるのが「あかん遊久の里 鶴雅」のロビーで優雅に舞う2羽のタンチョウ像です。鶴雅グループのシンボルとして、これまで長い間、多くの宿泊客を出迎えてきました。

瀧口氏はアイヌ民族ではなく、旧満州の生まれ。22歳の時に旅行で阿寒湖畔を訪れ、アイヌの木彫文化に魅了されて後に阿寒に移住し、風土に根差した創作活動を続けました。

水の謡の館内で最も大きな作品が、エントランスの土間ギャラリーで翼を広げ、ゲストを迎えている「はばたくシマフクロウ」。アイヌ民族がタンコロカマイ(シマフクロウの神様と呼ぶ、村や人々を守る番の神様です。生前、氏はシマフクロウを彫り続けることについて「自然の中で生きていくことは厳しい。今日、獲物を倒しても、明日は倒されるかもしれない。例え互いに喰い合

うことになろうとも、生きているということは尊いこと。自然は生きているものすべてを包み、護ってくれる。シマフクロウはその神の形と語っていた。この像は、水の謡の守り神でもあるのです。

木と向かい合い
その声を聞いて
彫り始める

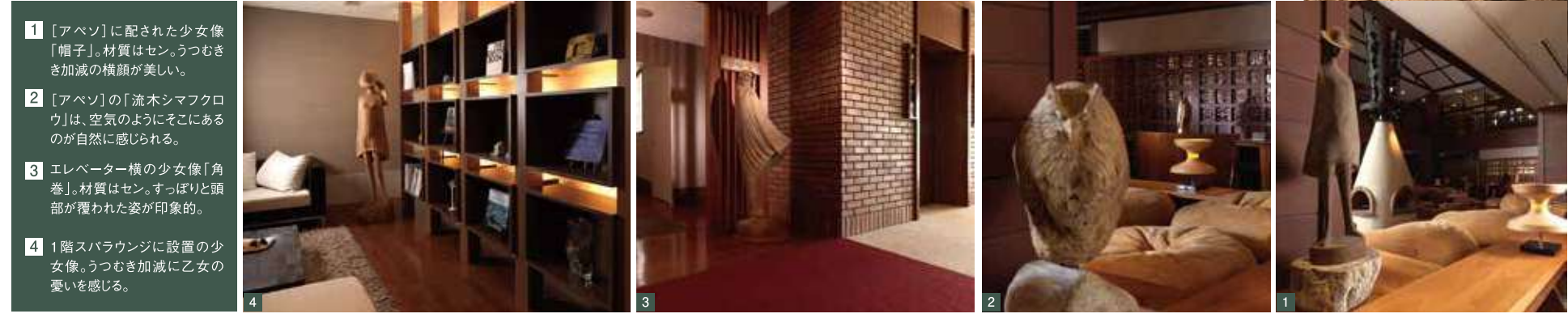
水の謡の館内では、シマフクロウ像など写実的な作品の方で、少女の像も鑑賞することができます。どれも

心にやさしさを運ぶ
水の謡 秋の物語

Mizu no uta
Autumn
Story



シマフクロウ
■W97.0 D117.0 H200.0cm ■材／ニレ・埋れ木
[アベ]にあるシマフクロウ。柔らかな羽のふくらみがリアルに描写されている。



- 1 [アベ]に配された少女像「帽子」。材質はセン。うつむき加減の様子が美しい。
- 2 [アベ]の「流木シマフクロウ」は、空気のようにそこにあるのが自然に感じられる。
- 3 エレベーター横の少女像「角巻」。材質はセン。すっぽりと頭部が覆われた姿が印象的。
- 4 1階スバラウンジに設置の少女像。うつむき加減に乙女の愛を感じる。



阿寒で誕生した鶴雅グループは、その歴史の中でアイヌ民族の暮らしと文化が学ぶことが多く、アイヌコタンに住む人々との心の交流が続いてきました。2004年の「あかん鶴雅別荘 邸の座」の開業以降は特に、アイヌアートの意匠を積極的にデザインに取り入れることに努めています。

そのきっかけが、瀧口先生の作品を知って、郷土力を生かした恒つくりを決意したこと。現在はグループの全宿泊施設に瀧口さんの作品を展示しており、先生との出会いなしに今の鶴雅はありません。今後先生の分身である作品たちを、大切に後世に伝えていきたいと思っています。

作品同様、
温かなお人柄。
創りだす作品は
唯一無二

鶴雅グループ
代表取締役社長 大西 雅之



瀧口 政満 彫刻作品集「樹のなかの音」
1,800円[税別] 3階 売店「水の音」にて販売中

大胆なフォルムと少女の凛とした表情が印象的。氏は「木のそのまの形が、彫刻のイメージを与えてくれる」とも語っており、その創作力の源はいつも阿寒の深い森にありました。

数カ月以上も木と対座し、樹種それぞれのクセと向き合い、木が語りかけてくるのを待つから、ナタやノミを振る、い始めたといえます。

「フクロウの目玉の形に合わせて丸く木目が現れるとき、少女の頬に木目が丸を描くとき、木目がフクロウの羽の模様に見えるとき、彫った人物の周りに風が吹いているように見えるとき。私は木を彫るこの喜びを感じ」と氏は語っていました。水の謡の館内で作品に触れ、ぜひその想いを感じていただければと思います。

本彫作家
瀧口 政満
MASAMITSU TAKIGUCHI

1941年 満州奉天 現瀋陽に生まれる
1944年 肺炎による高熱、聴力を失う
1960年 東京教育大学教育学部
(現筑波大学 附属ろう学校
高等部)卒業
1966年 阿寒湖畔に住み、移し、
大彫りの制作に入る
1987年 釧路新聞社芸術賞受賞
1989年 北海道「あまなみ」賞
第31回福祉大会文化賞受賞
1999年 厚生大臣賞受賞 天皇皇后
2000年 北海道「アサヒ」芸術賞受賞
「シマフクロウ」が北海道知事賞受賞
2012年 あかん遊久の里 鶴雅に、
瀧口政満ギャラリーオープン
2013年 「A I N U A R T」風のたりに
8点出展 北海道立近代美術館
2014年 札幌駅西改札口のアイヌ立像
「イバタ」6点の一点を制作
2016年 釧路市文化賞受賞
2017年 4月没



[パティシエ・ラボ]特製クリスマスケーキ

[天の譚]特製おせち

|ご|予|約|受|付|ス|タ|ー|ト|

例年ご好評をいただいております[パティシエ・ラボ]特製クリスマスケーキと、[料理茶屋 天の譚]特製おせちの予約がスタートしました。どちらも数に限りがございますので、ご予約はお早目に。

Patissier Lab.



聖なる夜を楽しく彩る
クリスマスケーキ

厳選した2種類の生クリームと釧路産丹頂莓をふんだんに使用した、「ノエル・ド・フリーズ」と、フランス産チョコレートをつまみ使用した「ノエル・ド・ショコラ」をご用意。いずれも12月20日(水)まで、ご予約を承ります。

●ノエル・ド・フリーズ ●ノエル・ド・ショコラ

4号(直径12cm) 各 2,800円[税込]

5号(直径15cm) 各 3,400円[税込]

ご注文・お問い合わせは 水の譚 パティシエ・ラボ
☎0123-25-2211

料理茶屋
天の譚
OSECHI 2018

【予約|販売|限定
100個】

道産食材を贅沢に使い
美しく盛り付けました

[料理茶屋 天の譚]特製、目にも鮮やかな和の創作おせちは全54品の2段重。限定100個、12/20受付締切で限定数に達し次第販売終了、北海道内限定で12/31のお届けとなります。詳細は下記までお問い合わせください。

●天の譚特製おせち2段重
全54品(2名様盛) 26,000円[税込]

ご注文・お問い合わせは 鶴雅グループおせち予約係
☎0154-67-4000

Mizu no uta AUTUMN Info.

さあ、食材がより豊富になる実りの季節です。秋ならではの

食材を生かした料理やスイーツなどの美味をお楽しみください。

クリスマスケーキやおせちのご予約も受付中です。



Patissier Lab.

和栗のモンブランと
キャラメルノワゼット登場

[パティシエ・ラボ]の秋の新作は、和栗を使った「モンブラン」(400円税込)と、キャラメルソースにヘーゼルナッツを組み合わせた「キャラメルノワゼット」(390円税込)。容器ごと一新した「黄身丸プリン」(370円税込)も人気です。

●2F スイーツショップ[パティシエ・ラボ]
■営業時間/AM9:30~PM4:30



Healthy Buffet AMAM

秋の山の幸、香り豊かなキノコを楽しむ

ヘルシービュッフェ[アママ]の秋のディナーには、しめじやエリンギ、ブラウンエノキなど各種キノコがたっぷりの「秋鮭とキノコのハーブバター蒸し」と「マッシュルームのドリア」が登場しました。香りや食感もお楽しみください。

■ヘルシービュッフェ[アママ]ランチビュッフェ

大人お1人様 ¥2,000[税別] お子様お1人様 ¥1,000[税別]

日帰りランチも
大好評!!

大浴場[しこつ美湯]の日帰り入浴セットプランは上記料金プラス¥1,000[税別]にて承ります。

■ランチビュッフェ/2部制となります ①11:30~ ②13:10~[受付/10:30~ラストオーダー/14:00]

■日 帰 り 入 浴/11:30~15:00[最終入場/14:15]



Shop MIZUNONE

アイヌ文様の器シリーズに
ワイングラスが仲間入り

売店に、アイヌ文様がガラスに刻まれたガラス工芸作家によるシンプルなワイングラス「ワイングラスボルドー」(7500円税別)が仲間入りしました。カラフルなタンブラーもお土産にどうぞ。

●3F 売店[水の音]

■営業時間/AM7:30~AM11:30 PM3:00~PM10:00



Recommend Wine

飲み切りサイズのハーフボトルが充実

この秋は、気軽に楽しめるハーフボトルのワイン(2000円~税別)が揃いました。キアンティ・クラシコやシャブリをはじめ、ぶどうの品種も様々。食後に少しだけ客室で楽しみたい方にもお勧めです。

●2F ヘルシービュッフェ[アママ]

木彫家 藤戸竹喜の世界

■会期/2017年10月14日(土)~12月17日(日)

■前期/10月14日(土)~11月12日(日)

■後期/11月14日(火)~12月17日(日)

■会期中一部作品の入れ替えを行います。

■時間/9時45分~17時00分(入館は16時30分まで)

■会場/札幌芸術の森美術館

■観覧料/一般1,000円(前売800円)

■休館日/11月3日まで無休、11月4日以降は月曜日休館(祝日の場合は開館し、翌日休館)



■アイヌ立像/あかん湖 鶴雅ウイングス所蔵

生きとし生けるものへの
愛情に満ちた
木彫作品が一堂に

阿寒湖畔を拠点に創作活動続ける木彫家藤戸竹喜ふじとたけ氏の作品は、鶴雅グループの宿にも数多く所蔵されています。70年の活動の軌跡を振り返る「木彫家藤戸竹喜の世界」が、この秋札幌芸術の森で開催されます。熊や鹿をモチーフにした初期作品から、アイヌ民族の歴史と威厳を今に伝える等身大人物像まで、約110点の作品を前期後期で入れ替えて展示。ぜひ足をお運びください。

鶴雅グループからのお知らせ

札幌芸術の森美術館
現れよ。森羅の生命—
木彫家 藤戸竹喜の
世界



■オオカミ/あかん湖 鶴雅別荘 邸の座所蔵

TSURUGA GROUP

あかん遊久の里 鶴雅 つるが

あかん湖 鶴雅ウイングス

あかん鶴雅別荘 邸の座 ひなのざ

阿寒の森鶴雅リゾート 花ゆう香 はなゆうか

北天の丘 あばしり湖鶴雅リゾート

サロマ湖 鶴雅リゾート

定山溪 鶴雅リゾートスパ 森の譚 もりのうた

ニセコ昆布温泉 鶴雅別荘 空の抄 もくのしょう

大沼 鶴雅オーベルジュEPUY エプイ

屈斜路湖 鶴雅オーベルジュ SoRa ソラ

鶴雅 レイク阿寒ロッジ トウラノ

鶴雅ビュッフェダイニング札幌



支笏洞爺国立公園/支笏湖温泉

しこつ湖鶴雅リゾートスパ

水の譚 みずのうた

〒066-0281北海道千歳市支笏湖温泉

Tel.0123-25-2211

Fax.0123-25-2532

http://www.mizunouta.com

●取材・文/矢代 真紀(word work) ●撮影/齋藤 義典(齋藤写真事務所) ●デザイン/大村 浩美(STAFF)



鶴雅グループは、アイヌ語のあいさつ「イランカラプテ」(こんには、の意)を北海道のおもてなしのキーワードとして普及させるキャンペーンのサポーターです